

令和7年度

第4回 有玉小学校運営協議会

浜松市立有玉小学校

令和7年12月8日（月）

次第

- | | | |
|-----|---------------|-------------|
| (1) | 会長・校長挨拶 | 10:00～10:05 |
| (2) | 参観月 | 10:05～10:10 |
| (3) | 参観 | 10:10～10:30 |
| (4) | 会議録確認 | 10:30～10:32 |
| (5) | 議長選出 | 10:32～10:34 |
| (6) | 熟議 | 10:35～11:25 |
| | ○ 学校評価について参観月 | |
| | ○ 協議 | |
| (7) | 連絡・報告 | 11:25～11:30 |
| | ○ 学校支援活動について | |
| | ○ その他 | |

今後の予定

第5回 2月17日(火) 10:00～11:30

※ 委員の皆業種都合で日程を変更する場合があります

令和 7 年度

有玉小 学校運営協議会 委員名簿 (敬称略)

	氏 名	役 職
会 長	石田 隆康	積志地区自治会連合会副会長 有玉団地自治会長
委 員	中村佐佳恵	主任児童委員
委 員	山本 恭子	積志地区民生委員・児童委員
委 員	松原 廣	東畑屋自治会長
委 員	高林 和行	有玉小 P T A 顧問
委 員	村田 実佳	有玉小 P T A 会長
委 員 学校支援コーディネーター	高林 愛子	元有玉小 P T A 副会長

有玉小学校職員

校 長	伊藤 千恵	
教 頭	上野 仁悟	
主幹教諭	本樫 俊介	
C S 担当教員	中城幸之助	
C S ディレクター	安村 有季子	

オブザーバー

	氏 名	所 属
オブザーバー	小池 誠	積志協働センターCS 担当

令和7年度 第3回 有玉小学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 2025年10月7日(火) 13時15分から15時00分まで
- 2 開催場所 有玉小学校 図書室
- 3 出席委員 石田 隆康、中村 佐佳恵、山本 恭子、松原 廣
高林 愛子(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 高林 和行、村田 実佳
- 5 学 校 伊藤 千恵(校長)、上野 仁悟(教頭)、本樫 俊介(主幹教諭)
中城 幸之助(CS 担当教員)、安村 有季子(CSディレクター)
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 安村 有季子
- 8 議長の選出

前回の協議会において、議長の選出について、高林委員が次回の議長を務める申し出があったが、欠席のため石田委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- (1)授業参観
- (2)熟議(どうしたらもっと有玉小が「かがやく学校」になっていくか)
- (3)報告

10 会議記録

司会から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 授業参加 (13:25～14:05)

〇6年生授業への参加について説明(教頭)

「有玉小学校がもっと「かがやく学校」になるために」というテーマで、学校運営協議会の委員が6年生の各クラスに入り、子供たちと直接話をする。今後、有玉小学校がもっと輝くためにどんなことができるかを話し合い、委員に意見を伺いたい旨の説明を行った。

(2) 熟議(授業への参加、児童との話し合いから)

議長の指示により、授業参加後各グループにて意見交換を行った。各グループからは、以下の発言があった。

【6年3組 (松原委員、高林委員)】

- ・子供たちは元気で活発なクラスだった。
- ・意見交換がよくできていた。
- ・グラウンドデザインの合言葉、できた、ありがとう、やってみよう、いいね、つなげよう、が子供たちに伝わっていた。
- ・挨拶を元気にするという言葉がたくさん出たが、その中でも自分から進んで挨拶するという言葉が出たらもっと良いなと思った。

【6年1組 (石田委員、山本委員)、6年2組(中村委員)】

- ・どの子も活発に意見を言い合っている姿が見られた。
- ・係や委員会の仕事をきちんとやっているということで、6年生としての自覚や責任感を持っていると思った。
- ・できた、ありがとう、やってみよう、いいね、がとても浸透していると感じた。
- ・協力できていて、下級生に優しいという6年生らしいとても立派な姿を見ることができた。

次に6年生の話し合いの姿を見て、学校運営協議会としてどんなことができるか、来年度に向けて目指す姿、必要な手立てがあるかについて、熟議を行った。各グループからは、以下の発言があった。

【6年1組（石田委員、山本委員）、6年2組（中村委員）】

- ・挨拶をもっと広めたいということで、挨拶デーへの参加をしたらよいのでは。
- ・チャレンジしている子を応援するサポートをしたり、「できるようになったね」という言葉がけをもっと増やしたらよいと思った。

【6年3組（松原委員、高林委員）】

- ・挨拶という言葉が出ていたので、もし可能なら接客のプロの方をお願いして、講師として来ていただきお話しをしていただくと、子供たちにわかりやすく伝えていただけるのではないかと思う。
- ・話し合いの中で、思っている事を口に出して言えない子への対応を、もう少し意見が言えるような環境作りを考えるとよいのではと思う。

(3)報告

学校支援コーディネーター（高林愛子）より、学校支援活動について報告があった。

・6月後半～活動報告

プールの見守り、読み聞かせ、花壇の水やり・雑草取りの環境サポート

昼休み・校外学習・授業の見守りサポート、

・10月中旬～活動計画

読み聞かせ、家庭科ミシンサポート、校外学習安全サポート、授業のサポート

11 その他報告事項等

議長から、次回の議長選出について委員に意見を求めたところ、中村佐佳恵委員が議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。司会から、次回会議は2025年12月8日（月）10時00分から11時30分の日程で開催する旨の報告があった。

（様式2）

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名（ ）

＜本年度の目標＞

- ※ 前年度に協議会で協議した目標を記載する。
- ※ 目標が、会議体として相応しい目標となっているか、また、学校運営の基本方針に関わることを中心に据えられているか等を確認する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
（理由）

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目1をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に評価する。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
（理由）

- ※ 参考資料【熟議チェックシート】の評価項目2をもとに、振り返る。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。
- ※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
（理由）

- ※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。
- ※ 委員個人の評価ではなく、協議会としての視点で評価する。

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ※ 委員個人の目標ではなく、協議会の目標を記載する。
- ※ 学校運営協議会は、会議体であるため、会議体として相応しい目標を設定する。委員が、個人としてボランティア活動に参加することは想定されるが、学校運営協議会がボランティア活動の主体となることは想定していない。
- ★ 自己評価の結果については、学校ホームページで公表する。

(様式2)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

- 子供たちとの話し合い機会を増やし、委員自身の教育現場への理解向上を図る。
- 学校支援活動における学校・地域・家庭の役割分担を明確にして、連携強化に努める。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

【参考資料】

【 熟議チェックシート 】

氏名（ ）

できている もう少し

評価項目 1			校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを遠慮なく質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。
			基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞置くだけでなく、よりよい学校運営のために委員が建設的な意見を発言できた。
			委員が、学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。
			学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。
			学校運営について、委員が率直に意見を述べることができた。
評価項目 2			学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。
			熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。
			これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。
			協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。

2025年 6月後半～ 活動報告

○ひまわり 1組～5組

6/23～7/16まで、11日間。プールの見守り。

有玉っ子サポーター 3名の方が、参加。

○読み聞かせ トトロの会 昼休み・音楽室

7/1（火）3～6年生

7/3（木）2年生

○花壇の水やり、雑草取りの環境サポート

→7/12（土）さくら連絡網で全保護者に募集。

○昼休みの見守りの安全サポート

→8/29（金） 公式LINEで募集。現在 有玉っ子サポーター 8名

9/18（木）から開始。

○C S 研修会

9 / 3 (水) 1 4 時 ~ 1 6 時 教育会館

C S 担当の先生・学校支援コーディネーター2名が参加

○中郡小の夢講話 講師の方を紹介していただく

9 / 5 (金) 1 1 時 3 0 分 ~ 1 2 時 5 0 分 中郡小

学校支援コーディネーター2名が参加

○3年生 鳩打谷公園・地藏平公園の総合授業

9/26(金) 3・4時間目 音楽室

ゲスト講師・欠下本村自治会(子供会役員経験者 有玉っ子サポーター3名)

○1年生 朝顔リース学習サポートの授業

9/30(火) 2・3時間目 校舎前 有玉っ子サポーター3名

○2年生 校外学習『さぎの宮～学校』までの安全サポート

10/3(金)〈行き〉有玉っ子サポーター4名

〈帰り〉有玉っ子サポーター4名

○5・6年生 家庭科 ミシンサポート

10/3(金) 5年生 5-3 1・2時間目

10/3(金) 5年生 5-2 3・4時間目

○ひまわり学級の支援。

○ひまわり 1組

火曜・水曜・木曜の午前中、有玉っ子サポーターが1名入っています。

○ひまわり 3組 書写の授業のサポート。

9/12(金)・19(金) 10/3(金) 1時間目 有玉っ子サポーター1名

2025年 10月中旬～ 活動計画

10/15(水) 5年生 5-1 3・4時間目

10/20(月) 6年生 6-1 1・2時間目

10/20(月) 6年生 6-2 3・4時間目

10/22(水) 6年生 6-3 1・2時間目

→9/19(金)より 公式LINEでミシンサポートの募集中。

☆中郡小 6年生 夢講話 10/10(金) 14時15分～15時

講師 (令和4年度 有玉小 PTA 会長)が決まっています。

☆泉小 6年生 夢講話 10月

講師 (令和4年度 有玉小 PTA 会長)が決まっています。

○ 2 学期 読み聞かせ トトロの会→日程、検討中。

○ 3 年生 有玉神社の氏子さんの授業

10月の有玉神社の秋祭り以降、氏子さんの授業をやっていただく。

→近くなったら、授業の打ち合わせ。

○ 3 年生 有玉神社へ行く際の安全サポート

○ 3 年生 有玉伝説の大きな地域の本の読み聞かせ

○ 4 年生 琴の授業 (中村委員に講師をしていただく)

学校にある小さめ琴で『さくら さくら』を弾く。

○ひまわり学級の支援。

1組 火曜・水曜・木曜の午前中、有玉っ子サポーターが1名

3組 外国語の授業 サポーター。有玉っ子サポーターが1名

3組 書写の授業のサポート。

10/10(金)・31(金) 1時間目 有玉っ子サポーター1名

○6年生 夢講話 パテシエのお話

11/20(木) 5・6時間目 体育館または音楽室

○6年生 夢講話 元Jリーガーの方のお話→2026年1月頃

○1年生 昔の遊びを遊んでいただく。→2026年1月初旬頃

地域に回覧板を回す・公式LINEで募集予定。

○秋冬バージョン 掲示板を作成

→掲示ボランティア